

寒さにも負けず、高品質なダイコンとれました!

ともしび ダイコン

鹿児島県における代表的なダイコン生産拠点である溝辺、大崎地区においては、2011年の年明けからの低温に伴う葉の萎れ、首部分の皮剥けなどの被害が多発した結果、特に2月以降の収穫では歩留まりの低さが問題となりました。そんな中でも、弊社の2、3月どり用ダイコン「ともしび」の評価は安定しており、青果、加工向けいずれを志向する生産者からも高い評価を頂いております。



出荷箱の中で圧倒的な存在感を見せる「ともしび」

溝辺地区(霧島市)



10月15日播種 2月18日撮影 露地マルチ栽培 株間27cm



生産者コメント

今年は寒さが厳しかったが、「ともしび」は肌のきれいなダイコンが安定出荷できた。

大崎地区(大崎町)



10月19日播種 2月19日撮影 露地マルチ栽培 株間22cm



他社品種F 「ともしび」
10月21日播種 2月19日撮影
露地マルチ栽培 株間26cm

生産者コメント

冬ダイコンの中でも、歩留まり、品質の高さなど全ての点で最も信頼のおける品種で、これに代わる品種は見当たらない。今後も使い続けていきたい。

生産者コメント

この株間でも、高品質なダイコンを安定出荷できた。加工向けに出荷しているが、業者からも指定を受けるほどこの時期の「ともしび」への信頼感が高い。

お客様の産地でも、ぜひこの品質の高さを実感してください。
詳しい作型につきましては10ページをご参照下さい。